

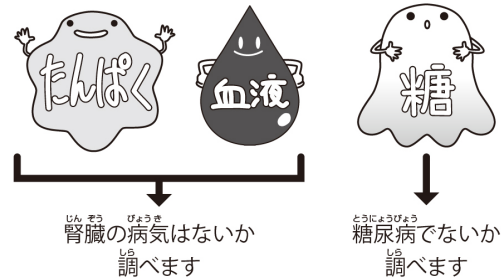


令和2年6月15日
島本町立第一中学校
保 健 室

～ 尿 検 査 一 次 の お 知 ら せ ～

腎臓は、血液をろ過し、老廃物などを尿として体外に出す役割をしています。もし、体に異常があると、尿の中にたんぱく・糖・血液が混じることがあります。また、尿の量・色・におい・にごりなどの変化は、体の変化のサインです。腎臓が、うまく働いているか、また、治療が必要な病気にかかっているかを尿検査で知ることができます。

おしっこにまじっていないか調べます



提出用袋・コップ・容器は、明日16日(火)に配布します！

提出日 6月17日(水)

18日(木) ※予備日

二次検査は、7月9日(木)・10日(金)の予定です。

尿のとり方



《前 日》 寝る前に、トイレに行っておく。

《当 日》 ①目が覚めたら、すぐに検尿コップと容器を持ってトイレに行き、検尿コップに尿をとる。

※出始めはとらず、途中からの尿をとる。

②スポイトのように、容器のはらを押さえ、線のところまで尿を吸い上げる。

③ふたをしっかりと閉め、提出用の袋に入れる。

※学校で提出する際は、ビニール袋等から出す。



Q1. なぜ、朝一番の尿がいいの？

体を動かしている時の尿には、害の無いたんぱくが混じることがあり、病気が原因で出るたんぱくと見分けられなくなるからです。

Q2. なぜ、出始めの尿はだめなの？

出始めの尿は、前日の残りの尿です。検査には、寝ている間に作られた尿が適しています。